

青森県の六ヶ所再処理工場の放射能による環境汚染が心配です

様

突然ファックスをお送りする失礼をお許し下さい。私たちは、試運転中の六ヶ所再処理工場の放射能による環境汚染を心配する全国の消費者です。



原発一年分の放射能を、たった一日で出す工場

この工場は国内の原発の使用済み核燃料（核のゴミ）からプルトニウムを取り出す過程で、事故がなくても日常的に「原発が一年で出す放射能を一日で」空や海に放出します（08年2月に本稼動予定）。【詳しい情報は→<http://cnic.jp/modules/rokkasho/>】

原発と桁違いの放射能放出、でもアセスメント（環境影響評価）は行わず

原発に比べ、この工場は桁違いの放射能を日常的に放出します。しかし生態系へのアセスメントは行われておらず、環境汚染が大変心配されています。



青森県産の食べ物が放射能汚染～青森県が発表

青森県はこの工場が青森県産の食べ物をどれくらい放射能汚染するのか、予測値を公表しています。たとえば精米の放射能はこれまでの約2倍に、海産物からはこれまで検出されなかった放射性物質が検出されるとしています（※）。

※http://gensiryoku.pref.aomori.lg.jp/files/130_724521e9f6_84.pdf

青森県 原子力施設環境放射線調査報告書（平成17年度） 271ページより

【メッセージ】

名前

住所

日付

年

月

日

このファックスは首都圏の市民団体や個人の市民グループのネットワーク「再処理とめたい！首都圏市民のつどい」が作成しました。

連絡先：原水爆禁止日本国民会議 03(5289)8224 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

日本消費者連盟 03(5155)4765／ふえみん婦人民主クラブ 03(3402)3244／大地を守る会 03(3402)8841